i-ConおよびICT施工事例

1枚に1技術を目安に記載願います

1CMA機電i-Con現場WG

発行No 5-33

作成者氏名 連絡先(アドレス)

■参考図・写直



LIAV (SPIDER CS-6)



■ 感想·要望事項

測量結果と設計図を比較した結果、ほとんど差異はありませんでした。

「UAVを用いた公共測量マニュアル(案)」を簡素化していただければマニュアルに 準拠した測量がおこなえるのではないかと思います。

■技術名称 3D起丁測量 ■基本情報 会社名 工事名(発注者) 発注者指定 / 施工者希望Ⅰ型 / 施工者希望Ⅱ型 / 活用丁事分類 活用工事以外 (技術提案) / 創意工夫 / その他) ダム / トンネル / シールド / 造成 / 舗装 / 橋梁 **T**種(大項目) / 構造物 / その他(**丁種(小項目)** 起丁測量 ①《D起工測量 ②3D設計データ ③ICT建機 ④3D出来形管理 ICT技術分類 ⑤3Dデータ納品 ⑥その他(■実施内容詳細 開発面積 A=314,000㎡ 対象数量 実施回数·台数 ドローン測量 3回 2016年5月~2016年12月 実施期間 発生した課題:ドローンによる測量自体は迅速におこなえるが、標定点設 施丁段階での 置等準備作業に時間がかかる。 課題と解決方法 解決方法:「UAV」を用いた公共測量マニュアル(案)」に準拠したかった (1) が、標定点の基準は準拠しなかった。 発生した課題: 施丁段階での 課題と解決方法 (2) 解決方法: 発生した課題: 施工段階での 課題と解決方法 解決方法: (3)